

E-ラーニング講義 (Moodleを用いた講義) 12項目

※変更になる場合があります

1	重症児総論 重症児の実態、疾患別の病気の軌跡など	7	地域における支援の実際：訪問看護
2	重症児各論 呼吸・栄養など	8	地域における支援の実際：児童・放課後デイサービス
3	NICU からの退院支援の実際	9	行政の役割 大阪府の取り組みについて
4	医療ソーシャルワーカーについて	10	支援学校における医療的ケア児の生活 教育と医療との連携について
5	療育センターの役割と療育	11	重症児に関わる年齢別の社会制度
6	地域における支援の実際：訪問診療	12	重症児における意思決定支援

参加者自身で Zoom による会議ができる環境をご準備いただく必要があります。

グループワーク

第1回	2025年 11/1 (土) 14:00～17:00	グループワーク①	NICU からの在宅移行支援
第2回	12/20(土) 14:00～17:00	グループワーク②	さらなる医療介入が必要となる時
第3回	1/31(土) 14:00～17:00	グループワーク③	トランジションについて考える
第4回	2026年 2/21(土) 14:00～17:00	グループワーク④	看取りを見据えた支援について考える
第5回	3/14(土) 14:00～17:00	修了式・公開講座 (内容未定)	

**元受講生→現ファシリテーター：医師の感想**

コースに参加してみて、とにかく他職種が集まってワイワイ話すこと自体が本当に楽しかったです。話していく中で専門性についての理解が深まり、実際の臨床の場でもこの事は相談支援専門員に、これは作業療法士さんだな、と相談する内容について専門性を意識しながら相談ができるようになりました。ファシリテーターのみなさんで、ステージ毎の課題と解決の糸口をより多く現場に持って帰ってもらえるようにと、グループワークの内容を賑やかに検討しています。皆さんの参加をお待ちしています。

郵送先

大阪公立大学大学院医学研究科小児科医局内
インテンシブコース事務局

〒545-8585 大阪市阿倍野区旭町 1-4-3

E-mail : gr-med-pnicu-ic@omu.ac.jp

TEL : 06-6645-3816 Fax : 06-6636-8737